



下田まち遺産ニュース その1

稲生沢中学校 1 年生と

下田ボランティアガイド協会に出前講座をしました。

平成 26 年 5 月 30 日に稲生沢中学校 1 年生、6 月 5 日に下田ボランティアガイド協会に対して、下田まち遺産や景観まちづくりに関する出前講座を開催しました。

稲生沢中・ボランティアガイド協会ともに、受講生から質問が出るなど、活発な講座を行うことができました。また、下田まち遺産は市役所だけでなく、市民の意見を取り入れて決めていると伝えることができました。今後も出前講座は随時対応していきますので、ご興味のある方は建設課 (Tel.0558-22-2219) までご連絡ください。

写真：稲生沢中学校での出前講座の様子



下田まち遺産ニュース その2

下田港横枕線の修景工事を行いました。

今から約 10 年前、沿線住民やまちづくりの専門家等の皆さんによる検討から始まった都市計画道路下田港横枕線 (県道：下田港線) の一部区間の修景工事が平成 26 年 6 月末に完成しました。

なまこ壁を連想させる歩道やガス燈風の街路灯は下田のまちの歴史を感じさせ、車止めは係船柱の形で港町下田をイメージさせます。また、ユニバーサルデザインにも配慮し、歩行者等の安全・快適性を重視しています。 今後は、沿線住民の方々と県、市がアダプトロードプログラムを締結し、道路美化や歩道のプランター管理をお願いする予定です。

※アダプトロードプログラムとは、住民団体等の皆さんと行政が役割分担して道路の清掃等に取り組む仕組み



着手前

完成後

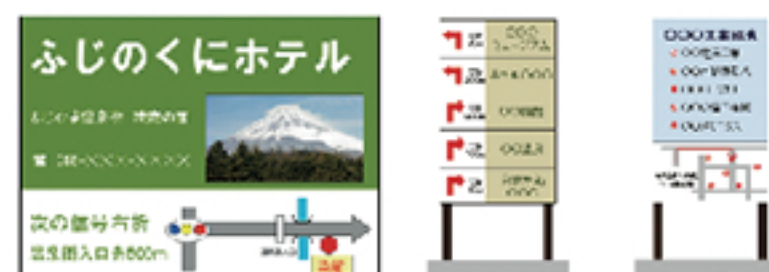
知っていますか？

その看板ちょっと待った！屋外広告物の決まりを知ろう。

屋外広告物を簡単にいうと、①一定期間以上、②屋外で③公衆に表示される④看板やのぼり旗等のことです。この屋外広告物には決まりがあり、自分の土地・お店であっても、一定規模以上の看板を制限し、良い景観を作ることを目指しています。

昨年の広報しもだやかいらんでもお知らせしましたが、お店等に案内するための看板は (設置する地区によりますが) 規制が厳しくなりました。下田の美しい景観を守るためにも、皆さんご協力をよろしくお願いします。

詳しくは下田市建設課へ (Tel.0558-22-2219)



参考資料：2013 年 9 月号広報しもだ (平成 25 年 9 月 6 日発行)
2013 年 8 月号かいらん (平成 25 年 8 月 16 日)

よしだしょういんぐうきしよ 吉田松陰寓居処改修工事

23 年ぶりの大工事が終了。 黄金色に輝く大屋根を見られるのは今だけ。

吉田松陰が黒船密航の前に滞在した寓居処 (下田まち遺産)。現在も当時の建物が蓮台寺地区に大切に保存されています。今年 3 月から、23 年ぶりに屋根の葺き替えを中心に改修工事が進んでいましたが、無事工事が終了しました。今回はこの工事に関わった方々にお話を伺い、改めて寓居処について学ぼうと思います。



こんな機会あまりないから
ぜひ、見学に来てね！

今回、小川組さんと共に工事に関わった石川薫さん。
文化財建造物のスペシャリストとして工事計画の作成、
工事では監督・管理を担当していただきました。

吉田松陰寓居処とは？

静岡県指定史跡に指定されている吉田松陰寓居処は、嘉永 7 年 (1854) 3 月 18 日に下田に来た吉田松陰が皮膚病の治療のために訪れた蓮台寺の共同湯で、偶然にも医者村山行馬郎 (むらやまぎょうまろう) と出会い、その好意によって数日間滞在した場所です。そこには幕末の記憶が現在でも息づいています。

※吉田松陰寓居処の場所は本誌 9 ページ参照

みなさんに
お話を聞いてきました！



下田市役所建設課景観担当
小川未希

吉田松陰寓居処改修工事 工程表

調査・準備
仮設工事 (作業足場・作業小屋)
茅葺屋根工事 (解体・調査・復旧)
機瓦葺屋根復旧工事
浴室整備工事
竹垣解体復旧工事

吉田松陰 (1830 ~ 1859)

萩の生まれ。1854 年、伊豆下田港にて、ペリー 2 度目の来航の際、金子重輔とともに密航計画を企てるも失敗 (松陰 25 歳のとき)。下田市内長命寺観音堂 (現在の下田市立中央公民館) にて拘禁される。密航企ての前に、持病の皮膚病の治療のため、蓮台寺の共同湯に入浴。その時に会った医者村山行馬郎により自邸 (現在の吉田松陰寓居処) に呼び入れられ、数日を過ごす。拘禁された後は、萩の野山獄に幽囚される。その後、生家で預かりの身となるが、叔父が開いていた私塾で主宰者となり、高杉晋作をはじめ、久坂玄瑞、伊藤博文など、幕末維新の指導者となる人材を育てる。1859 年、江戸伝馬町の獄において斬首刑に処される。



素晴らしい仕事が
できましたよ！

茅葺き屋根の吹き替え作業風景。
若い職人さんが目立つ、今回の職人チーム。